

「デジタルで自治会活性化！」講師 坂本正巳さん（旗ヶ崎二区自治会役員）

令和6年11月16日（土）13:00～16:00 エキバル倉吉多目的ホール 受講者：28人

地域づくりスキルアップ講座は、地域づくり団体の活動に役立ててもらえる内容とし開催している講座です。今年は自治会のデジタル化にスポットをあてました。



デジタル化のメリットを話す講師の坂本正巳さん

講師は、米子市旗ヶ崎二区自治会役員の坂本正巳さんです。

旗ヶ崎二区は、自治会運営にデジタル化を導入し情報伝達を迅速化されたことなどが評価され、令和5年度鳥取県頑張る住民自治活動団体等知事表彰受賞しました。その立役者が坂本さんです。2年前から組織の見直しに着手し、その一環としてデジタル化を導入されました。

旗ヶ崎二区は2年前に自治会解散の危機に直面。そこから活動を見直す等の改革をされ、その一つがデジタル化でした。公式LINEを導入し、回覧板を公式LINEに変更したところ、好きな時間に見られる、隣の家に戻す必要がないなど、様々なメリットがあったそうです。

講座では、旗ヶ崎二区の公式LINEを実際に体験してもらいました。

質疑応答の時間は、自治会運営に関する質問が活発に飛び交い充実した講座となりました。



講師の話を熱心に聞く受講者の皆さん

=====受講者からの声=====

自分の自治会の紙の回覧や、地区放送の伝わりにくいうえに煩わしいシステムに疑問を持っていたが、こんな改革の方法があったのか！と目からウロコでした。

- 自治会の円滑・効率的な運営のヒントになった。
- 前向きに検討してみたい。
- 具体的で旗二ラインも体験できてよくわかった。
- 災害時の通信手段の検討の参考になりました。